



くじ 市議会だより

第20号

2010年
(平成22年)
11月1日発行



—豪華に装飾した山車とみこしが運行した久慈秋まつり—

主な内容

- 市議会を読む 9月定例会 2~3
- 委員会の審査から 4~5
- 一般質問・各会派の関連質問 6~12
- 他市に学ぶ 13
- 意見書／傍聴席からひとこと 14

発行／久慈市議会 編集／久慈市議会広報編集特別委員会 電話（直通）0194-52-2188

〈ホームページ〉 <http://www2.city.kuji.iwate.jp/gikai/>

市議会を読む

◎第23回市議会9月定例会

平成21年度各会計決算を認定

日野沢小学校の統合・市営住宅の改築に伴う条例を可決

第23回市議会9月定例会は、8月27日から9月10日までの15日間の会期で開かれました。

9月定例会では、平成21年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算、水道事業会計決算、平成22年度一般会計及び特別会計補正予算、小中学校設置条例を改正する条例など市長提出議案23件、議員発議案3件について審議しました。

また、一般質問では、各会派を代表して4人、個人で3人の議員が市政の諸問題について質疑を交わしました。

補正予算

●平成22年度一般会計補正予算(第2号)

費	・消防屯所等設備費補助金 第10分団第2部木壳内の屯所 整備に対する補助 200万円	・ひとり親家庭医療費給付事 業費 医療費助成の給付対象を父子 家庭へ拡大 89万円	・県営ほ場整備事業大川目地 区創設用地取得事業費 大川目地区ほ場整備事業に伴 う創設用地の取得 2500万円
算(第2号)	・地上デジタル放送対策事業 15地区に対する共聴施設整 備事業に係る補助金 9万3千円を追加し、補正後の 予算総額を194億1774万 2千円とするもので、原案のと おり可決しました。	・小児用肺炎球菌ワクチン予 防接種助成事業費 小児用肺炎球菌ワクチン接種 の助成 1792万4千円	・街路整備事業費〔単独〕 広美町海岸線工事調査測量設 計委託料 1900万円
事業費	・乳幼児、小学生、妊産婦及 び重度心身障害者医療費給付 小学生まで医療費の無料化を ます。	・子宮頸がんワクチン予防接 種助成事業費 子宮頸がんワクチン接種助成 1114万円	・野球場建設基本調査事業費 野球場の建設基本計画策定業 務委託料ほか 1220万円
人保健特別会計補正予算(第 1号)	主な補正の内容は次のとおり可決し です。	●平成22年度国民健康保険特 別会計補正予算(第2号)・老 人保健特別会計補正予算(第 1号)は原案のとおり可決し	●平成22年度国民健康保険特 別会計補正予算(第2号)・老 人保健特別会計補正予算(第 1号)は原案のとおり可決し

12月1日から供用開始となる市営住宅てらさと団地

主な補正の内容は次のとおり可決し
です。

拡大

343万3千円

議案等審議結果

第23回市議会 9月定例会

【決 算】

- 平成21年度久慈市一般会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市土地取得事業特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市老人保健特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市魚市場事業特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成21年度久慈市水道事業会計決算

【補正予算】

- 平成22年度久慈市一般会計補正予算（第2号）
- 平成22年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成22年度久慈市老人保健特別会計補正予算（第1号）

【条例等】

- 市営住宅等条例の一部を改正する条例
- 久慈市立小中学校設置条例の一部を改正する条例
- 門前雨水ポンプ場電気設備更新工事の請負契約の締結に關し議決を求ることについて
- 門前雨水ポンプ場機械設備更新工事の請負契約の締結に關し議決を求ることについて
- 過疎地域とみなされる区域に係る久慈市過疎地域自立促進計画を定めることに關し議決を求ることについて
- 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に關し議決を求ることについて
- 市道路線の認定に關し議決を求ることについて
- 財産の取得に關し議決を求ることについて（3議案）

【議員発議案】

- 義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合二分の一復元を求める意見書の提出について
- 教育予算の拡充を求める意見書の提出について
- 保険で良い歯科医療の実現を求める意見書の提出について

- 義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合二分の一復元を求める意見書の提出について
- 教育予算の拡充を求める意見書の提出について
- 保険で良い歯科医療の実現を求める意見書の提出について

議員発議案

- 認 定=賛成多数
- 認 定=全会一致
- 認 定=賛成多数
- 認 定=全会一致
- 認 定=賛成多数
- 認 定=全会一致

- 原案可決=全会一致
- 原案可決=全会一致
- 原案可決=全会一致

9月定例会では、条例改正などの議案10件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

- 門前雨水ポンプ場電気設備更新工事の請負契約の締結に關し議決を求ることについて
- 門前雨水ポンプ場機械設備更新工事の請負契約の締結に關し議決を求ることについて

- 原案可決=全会一致

- 門前雨水ポンプ場の機械設備更新工事の請負契約を1億49
- 門前雨水ポンプ場の電気設備更新工事の請負契約を2億34

- 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に關し議決を求ることについて
- 市道路線の認定に關し議決を求ることについて

- 市道路線の認定に關し議決を求ることについて
- 市道路線の認定に關し議決を求ることについて

- 財産の取得に關し議決を求ることについて
- 財産の取得に關し議決を求ることについて

- 財産の取得に關し議決を求ることについて
- 財産の取得に關し議決を求ることについて



条 例 等

門前雨水ポンプ場の電気設備更新工事の請負契約を2億34万円で締結しようとするものです。

町村総合事務組合に加入させること及びこれに伴う岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更に關し所要の手続きをしようとするものです。

10万円で締結しようとすることです。

委員会の審査から

総務、産業経済、建設の各常任委員会は9月3日
に、教育民生委員会は9月3日・6日に、決算特別
委員会は9月7日・8日にそれぞれ委員会を開き審
査しました。

総務

総務委員会に付託された議案3件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●過疎地域とみなされる区域に係る久慈市過疎地域自立促進計画を定めることに関する議決を求めるについて

過疎地域自立促進特別措置法の改正に伴い、過疎地域とみなされる区域に係る自立促進計画を策定しようとするものでした。

教育民生

計画、国保山形診療所の医師確保などについて質疑、答弁が交わされ採決の結果、全員異議なく原案のとおり決しました。

年4月1日から、山形小学校へ統合しようとするものです。
【問】地元の自治会、PTAに対する説明会等の経緯と意見の内容は。

地区住民との懇談会は平成21年11月と平成22年3月に開催している。平成22年3月の懇談会では、教育委員会の考え方として平成23年4月の統合を打診した。そのことを受け、4月27日付けで自治会長とPTA会長の連名による同意の回答が寄せられた。

産業経済

年4月1日から、山形小学校へ統合しようとするものです。
【問】地元の自治会、PTAに対する説明会等の経緯と意見の内容は。

農村公園用地は、県営事業の中で今年度、土地の整地を行い、ベンチ・記念碑の設置等の整備を行つたうえで引渡しとなること。

平成22年11月1日 (4)



日野沢小学校を視察する教育民生委員会

【問】本計画と総合計画との整合性、さらに市民からの要望等をどのように吸い上げたのか。

現在策定中の後期基本計画と整合性を図るものであること。また、市民からの意見、要望等については、パブリックコメントを実施し、計画策定に反映させた。

【答】 教育民生委員会に付託された議案1件及び請願3件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。
●久慈市立小中学校設置条例の一部を改正する条例

日野沢小学校を、平成23年3月31日をもって廃止し、同

懇談会では、できれば存続して欲しいという声のほか様々な意見があつたが、来年度の児童数が5人となることから児童の教育環境を優先すべきとの考えにより、苦渋の決断をしていただいた。

そのほか、日野沢小学校の少年消防クラブやハナカジカの保護活動、スクールバスの運行などについて質疑、答弁が交わされ採決の結果、全員異議なく原案のとおり決



大川目の創設用地の説明を受ける産業経済委員会

県営大川目ほ場整備事業に伴い、農業用施設及び農村公園の用地に供するため、大川町第26地割の土地8910・76m²を2495万128円で久慈市土地改良区から買入。

そのほか、ほ場整備事業に係る面積、事業費、対象者数、減歩割合などについて質疑、答弁が交わされ採決の結果、全員異議なく原案のとおり決

建設

建設委員会に付託された議案5件を審査しましたので、

そのうち1件について概要を紹介します。

●市営住宅等条例の一部を改正する条例

栄町地区市営住宅の建替により、てらさと団地が12月1日に供用開始となることから改正をしようとするものです。

【問】室内での暖房機等の使用による結露対策は。

【答】 結露が生じにくいFF式暖房機用の給排気孔を設けているほか換気のための設備が完備され結露防止が図られている。

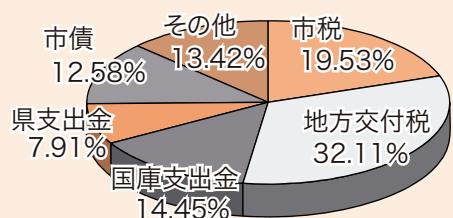
そのほか、共益費の対象となる共用部分の電気料等経費の詳細、移転希望者の状況などについて質疑・答弁が交わされ採決の結果、全員異議なく原案のとおり決しました。



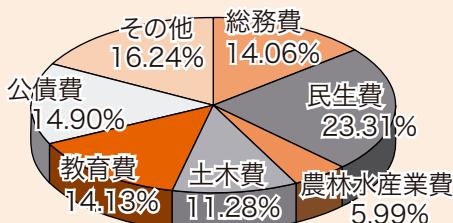
市営住宅を視察する建設委員会

一般会計決算状況

歳入 208億6108万円



歳出 202億4475万円



3つの決算は賛成多数で認定

平成21年度各会計決算10件を審査するため、議長及び議会選出の監査委員を除く議員で構成する決算特別委員会（中塚佳男委員長）を設置し、審査を行いました。

●平成21年度一般会計歳入歳出決算の概要

採決の結果、一般会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算は賛成多数で、そのほか6件の各特別会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算は全員異議なく認定すべきものと決しました。

平成21年度一般会計歳入歳出決算は、歳入208億6108万円に対し、歳出は202億4475万円。歳出は202億4474万9341円であり、差し引き6億1633万5205円の黒字となりました。翌年度へ繰り越すべき財源を除いた「実質収支額」は、5億9294万4千円となりました。



中塚決算特別委員長

平成21年度 各会計別決算状況

区分	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	219億 518万円	208億6108万円	202億4475万円	6億1633万円
特別会計	土地取得	2396万円	2396万円	0円
	国保事業勘定	43億9495万円	42億5860万円	1094万円
	国保直診勘定	2億9218万円	2億6853万円	0円
	老人保健	1421万円	371万円	96万円
	後期高齢者	2億5565万円	2億4703万円	15万円
	介護サービス	8374万円	8200万円	0円
	魚市場	2688万円	2665万円	0円
	漁業集落排水	3億8016万円	3億7352万円	0円
	公共下水道	19億6120万円	19億5407万円	0円
合計	74億3293万円	72億3807万円	72億2602万円	1205万円

区分	収入	支出	收支差引額
水道事業会計	7億2376万円	7億899万円	1477万円
資本的収支	4億1675万円	5億8251万円	▲1億6576万円

(注1) 1万円未満四捨五入 (注2) ▲はマイナス (注3) 端数処理のため合計が不一致となる場合がある。

決算特別

たものの市税は、調定額が1億3286万円の減少、収入済額でも1億3120万円の減少、3・12%の落ち込みとなつてます。また、地方交付税も収入済額が前年度から3億2345万円の減少となつたが、大きくは借換債17億2835万円の減少によるものであり、総務費は5億6千万円、土木費は2億、教育費は1億9千万円程

歳出では、前年度に比べ7億4629万円、3・56%の減少となつたが、大きくなつたが、大きくは借換債17億2835万円の減少によるものであり、総務費は5億6千万円、土木費は2億、教育費は1億9千万円程度増加している。

3086万円増加した。

●一般質問

政和会代表 砂川利男 議員

膨大な費用が見込まれる下水道計画区域内において集合処理が有利

市長 下水道計画区域内において集合処理が有利

【問】下水道整備事業は膨大な費用が見込まれることから他の方途を検討し污水処理計画を見直す必要があるのであ

【答】平成22年4月現在の整備済面積は約428ヘクタ

ル、下水道計画区域の31・2%

1934人、住民基本台帳人口に対する普及率は31・2%

史跡説明板と歴史マップ作成を

【問】市内に点在する史跡説明板の設置と歴史マップを作成すべきではないか。

【答】市内各地に所在する指

定文化財、埋蔵文化財等の主

要なものについては標柱、説

明板を設置している。他にも

歴史を伝える史跡等が多く所

在していることから今後も調

査を進めながら説明板等の設

置について検討していく

と考えている。

下水道計画区域内において、集合処理、個別処理の経済性等を総合的に検討した結果、集合処理が有利であると考えており、これまでどおり公共下水道計画区域として進めていきたい。

【問】県立久慈東高校の校名を歴史のなごりを感じさせる校名に変更するよう要望する考えはないか。

【答】平成16年4月の3高校統合時において、校名を公募し、整備検討委員会等を経て現在の校名となっている。校

名変更する場合は統合や再編など特別な理由による場合に限ることが基本であると県教

育委員から聞いており校名変更は困難と考えている。

つた場合、農家に差額分を直接補てんする制度であるが飯米分として控除される10アール以下の生産者は対象となるものと考えている。

認定農業者数は平成22年8月25日現在で163人、9月の合計172経営体となつており、平成19年度末は144経営体、平成20年度末は161経営体、平成21年度末は170経営体と上向きに推移している。

【問】市内水稻生産者すべてが戸別所得補償制度の対象になるのか。

【答】平成23年度から実施さ

れた、戸別所得補償制度の市

場販売価格が生産費を下回

た場合、農家に差額分を直接補てんする制度であるが飯

米分として控除される10ア

ール以下の生産者は対象とな

るものと考えている。

【その他の質問項目】フラン

クリン市訪問使節団／火葬場

の建設／岩手北部広域環境組

合の施設整備計画／土砂災害

ハザードマップの作成／雇用

の確保／高齢者の所在確認／

猛暑による農林漁業への影

響／水道水の消費量と供給能

力／野球場の建設ほか

各会派の関連質問



政和会

◆藤島 文男議員

仮設住宅設置場所確保条例について

【問】災害時の仮設住宅設置場所を条例化し確保すべきではないか。

【答】災害時に仮設住宅を設

一般質問は、9月1日・2日の2日間行われ、各会派を代表して、砂川利男、畠中勇吉、小野寺勝也、木ノ下祐治の各議員が代表質問を、梶谷武由、山田光、小倉建一の各議員が個人質問を行いました。

また、各会派では関連質問を行いました。

質問と答弁の主な内容は次のとあります。

●一般質問

清風会代表　畠中勇吉議員

自動車産業の集積に向けた三圏域での取り組みは

市長—新たな自動車産業の生産拠点形成は難しい

【問】 岩手県鉱工業生産統計において、最近10年間に6倍の伸びを示している輸送機械、いわゆる自動車産業の集積に向けた久慈・八戸・二戸の三圏域で連携した取り組みの計画は。

【答】 三圏域連携懇談会では、圏域内産業の活性化を推進するため、企業の技術や地域資源の情報発信支援、販路拡大等に取り組んでいるが、現時点では、新たに自動車産業の生産拠点形成に取り組むことは、立地条件などから難しいと認識している。

【問】 県立久慈病院の常勤医師について麻酔科、精神科は不在、産婦人科は減少となっている。常勤医師の不在による影響と確保対策は。

【答】 本年8月1日現在、常勤医師の不在診療科は呼吸器科など4科であり、岩手医科大学からの医師派遣等で対応している。産婦人科については、医師が1名となつた平成20年5月からは正常分娩のみに対応し、ハイリスク分娩は、県立二戸病院で対応している。



变成岩が埋蔵されている市内の採石場

【問】 变成岩投石による藻場（ウニやアワビのえさとなる海藻が群生しているところ）造成の成果と久慈周辺の变成岩埋蔵の把握状況、今後の取り組みは。

【答】 变成岩の投入により造成した藻場は海藻が繁茂している。当市にもかなりの量の変成岩があると推察している。

久慈産变成岩の効果の実証試験については、各漁業生産部の協力を得て関係機関と話し合いをしていきたい。また、

【問】 常勤医師の確保については、支援制度の周知を図るとともに国、県にも強く要請していきたい。

【問】 变成岩投石による藻場（ウニやアワビのえさとなる海藻が群生しているところ）造成の成果と久慈周辺の变成岩埋蔵の把握状況、今後の取り組みは。

常勤医師の確保については、支援制度の周知を図るとともに国、県にも強く要請していきたい。

【問】 海藻が繁茂するメカニズム解明について関係機関団体等と連携を図り取り組みたい。

【問】 久慈駅東側の市道地下道東口線は、降雨時等に階段や通路が水でぬれ危険である。事故防止の対策は。

【答】 降雨時や多湿による結露発生時には、地下道の路面がぬれた状況になり滑りやすく、転倒の危険性がある。今後、すべり止め等の対策手法について検討していきたい。

【問】 改正児童扶養手当法によつて新たな給付対象世帯と給付事務の取り組み状況は。

【答】 本年8月1日に「児童扶養手当法」が改定となり、父子家庭も対象とされた。当市の新たな父子家庭等給付対象世帯数は約100世帯である。特殊な給付として、父母の一方が障害者家庭や父母以外の養育の場合は、児童と同居し監護の条件が伴う。

【その他質問項目】 久慈秋まつり山車展示保存館の建設／小中学校再編方針／石油備蓄基地のトンネル活用／県事務移譲ほか

◆佐々木 栄幸議員

田高地区の雨水排水対策は

【問】 田高地区の雨水排水対策は、現在どのようになっているのか。

【答】 平成22年度において汚水処理計画の見直しを進めており現在、計画案策定中である。田高地区は汚水処理計画に加えることで検討をしており、平成22年度中に計画を策定し、平成23年度以降に事業を展開していくことにしたい。

【その他質問●市営野球場等総合的スポーツ施設の建設ほか】

置する場合、場所の確保については「久慈市地域防災計画」の応急仮設住宅の建設等及び応急修理計画に基づき、建設場所の選定を行つことになつてゐる。条例化ではないが現計画の中で、その場所を明らかにし、市民に明示して進めたい。

【その他質問●市営野球場等総合的スポーツ施設の建設ほか】

●一般質問

日本共産党久慈市議団代表

小野寺 勝也 議員

保育士の73%が臨時職員でよいのか

市長－人材配置や雇用形態に工夫し特に支障はない

【問】市職員599名中216名、率にして36%が非正規職員、保育士の73%が非正規職員である。子育ては臨時的でよいのか。3年で雇用が打ち切られ、経験も蓄積されない。市民にとつても決して望ましいことではない。こうした実態をどう認識しているのか。専門性が求められる保育士、各種相談員などが臨時、嘱託職員で支障はないのか。

【答】人件費の抑制が求められており、正職員以外の対応可能な業務については非正規職員で対応するなど非正規職員の雇用は必要だ。専門性が求められる職種については人材配置や雇用形態に工夫を重ねており、特に支障はない。

【問】今春発足した岩手北部広域環境組合の内容をみると

ごみの減量化目標は平成12年比で平成27年までの目標はわずか10%でしかない。総額100億円を投下する計画を改め、ごみの減量化の徹底とこれに見合う施設整備を提案すべきと思うがどうか。

【答】当組合はごみ処理施設を整備することを目的に8市町村で構成したもの。平成20年9月の焼却ごみ量3万3767トンを平成27年以降2万4195トンとする目標で、減量・資源化に取り組むことによって施設整備の規模が明らかになる。

【答】参酌標準については6月6日の閣議で撤廃することを決め、第5期介護保険事業計画から各県が地域の実情に照らして算定可能となる見通しである。施設整備の要望としては、国からの補助の充実を求めるほか、国、県の動向に注視し、次期介護保険事業計画のなかで適切に対応していきたい。

【答】「たたら館」に保存されていた製鉄に関する資料は、平成20年に市に寄贈され、現在、久慈市歴史民俗資料室に展示、公開している。質問の趣旨を踏まえ、展示、公開の充実を図っていきたい。

【答】県においても青森県、秋田県との連携に向けた「運航協定の締結」を進めており、市としても同趣旨に立つて要請を行つていきたい。

【その他の質問】●高齢者の所在の確認ほか

【問】特別養護老人ホームの待機者が解消しない背景に参考とすべき「適正なサービス

【問】「たたら館」への想いは関係者はもとより市民にも強いものがある。歴史民族資料室とひとくくりにするのではなく旧長内中学校を利用しつ



たたら館の資料を展示する歴史民俗資料室

◆桑田 鉄男議員

ドクターヘリ3圏域で要望を

【問】八戸を拠点としたドクターヘリの運航を久慈、八戸、二戸の3圏域が一体となって要望する考えは。

【答】県では平成23年度に試験運転を始め平成24年4月からドクターヘリを導入する計画であると聞いている。

【問】八戸を拠点としたドクターヘリ3圏域で要望を

【答】県では平成23年度に試験運転を始め平成24年4月からドクターヘリを導入する計画であると聞いている。

●一般質問

新政会代表 木ノ下 祐治 議員

新火葬場の建設場所は決定したのか

市長—久慈広域連合では民間野球場で検討中



火葬場建設が検討されている民間野球場

【問】新火葬場の建設場所は決定したのか。

【答】久慈広域連合により、夏井町鳥谷地内の民間野球場用地を建設候補地として検討が進められているところであり、5月26日と8月2日の二度、住民説明会を実施し、8月29日には先進地視察をして宮古市の火葬場施設見学会を実施しており、地域住民の理解が得られるよう努力していると聞いている。

【問】市内の経済環境をどのようにとらえているのか。

【答】大変厳しく不安定な状況となっている。国において

は、緩やかに回復しつつあるとの見方もあるが、市内経済は依然として非常に厳しい状況にあり、方向性が見えない状況にあるものととらえている。このよくななか、企業の経営安定を図るため、各種融資制度の活用促進に努めているほか、国の緊急雇用創出事業、地域雇用創造推進事業などを活用し、雇用機会の創出を図ることで市内経済の活性化を促しているところである。しかし、現状においては、市町村独自の施策によって地域経済を復調させることにはおのずと限界がある。こうしたことから経済社会の活力を引き出すため、国の地域経済の実態に即した具体的、積極的な施策展開を望んでいる。

【問】民有地等における山林の境界の状況は。

【答】近年、山林の土地境界を引き継がないまま林業經營体の代替わりが行われている。所有者が土地境界に関する情報の収集に努める必要があると考え、土地境界を含めた山林の適切な管理に対する意識の醸成を図っていきたい。

【問】市道北野本波線の側溝整備はどのようになるのか。

【答】市道北野本波線の側溝は素掘の側溝であるため、水の流れが悪く、一部滞留する場所も散見され、側溝の排水や流未処理等の課題もある。今後、財政事情等を勘案しながら検討していきたい。

20年度が8万1250人、平成21年度が7万7588人となつておらず、比較すると3662人の減少となつてい

る。また、運賃收入は、平成20年度2216万7072円、平成21年度が2004万5695円となつており、212万1377円の減少となっている。今後においてもこれまでと同様に、通院、通学などの利便性に主眼を置いて運行に努めたい。

◆大沢 俊光 議員
宇部岩瀬張線の交差点改良を

【問】宇部岩瀬張線北の越地区と国道45号との接続部分を拡幅する考えはないか。

【答】市道宇部岩瀬張線と国道45号との接続部分は交通量が多く円滑な交通確保の必要性を認識している。しかし交差点改良には国道45号の右折レーン設置や市道宇部岩瀬張線の拡幅等が必要になり多額の工事費が見込まれることから、早急の改良は難しいと考えている。

【その他】他の質問●岩手北部広域環境組合の運営ほか

ンプ場設置箇所は、公共下水道雨水排水全体計画で25か所を計画しており、そのうち前、中央、西の沢ポンプ場の3か所が供用開始されている。現在、災害時の対応拠点となる川崎町地区に雨水排水対策施設を整備中であり、あわせてポンプ場の整備を進めたい。

●一般質問

—— 社会民主党 梶谷武由 議員

情報通信網の現状と今後の整備予定は

市長—— ADSLサービスエリア拡大は難しい

【問】情報通信網の発達は著

しく、インターネット利用は光回線が中心となりつつある。一方で、光回線の数百分の一の情報量しか送受信できない——SDN回線に頼らざるを得ない地域もある。インターネッ

ト利用時に動画を不自由なく視聴できる高速通信設備の整備状況と今後の整備予

定は。また、携帯電話も一部の携帯電話会社しか利用できぬ地域もある。携帯電話基

地局の今後の整備予定は。

【答】NTTに対し、ADS Lサービスエリア拡大を要望してきたが、需要が見込めない地域への設備投資は難しい旨の回答を得ている。しかし、携帯電話エリア内において光ファイバーと同程度の通信速度を持つ新たな通信サービス



歩道の設置が望まれる久慈街道踏切

久慈街道踏切に歩道設置を

が今年から始まると報道されている。携帯電話会社各社に対しても、各地域でサービスが提供できるように働きかけていく

【問】JR八戸線久慈街道踏切（久慈駅近く、久慈モーターアイソバ）に歩道がない

【答】市内でも交通量が多く、

安全性向上のため歩道を設置することは重要であると認識している。整備に要する費用も多額になる可能性もあることから、現在JR東日本盛岡支社および関係機関と慎重に協議を進めている。

【その他の質問項目】市街地への悪臭対策／公共建物内の地震対策／し尿処理場の改築計画／市補助金を活用した新商品開発のその後の経過／久慈川山口発電所の取水ダムへの魚道設置／道路・公共施設・学校の除雪／参議院選挙における無効票の多い原因

清風会

◆堀崎 松男 議員

【問】ウニのえさに養殖昆布活用は

◆高屋敷 英則 議員

【問】広域ごみ処理施設なぜ分散か

【答】ウニやアワビなどのえさとして、養殖昆布を活用することについては今後、研究したいと考えている。また、えさとして活用する昆布の養殖事業については関係機関と協議していきたい。

【答】可燃ごみの場合、久慈広域に中継施設がある場合は、ない場合と比べて15年間で約6億円の経費削減になるという試算をしている。資源化施設については、久慈地区と二戸地区に設置し、搬経費をかけないように、久

いる久慈東高校長内校舎のインフラ整備の考え方。

【答】久慈東高校長内校舎の避難場所としてのインフラ整備については不十分な点があることは承知している。防災計画は毎年度修正変更してお

り電気・水道・トイしなどが不十分な避難場所については少しづつでも解消していく。

【その他の質問●夏期開催のイベントの連携】

◆八重櫻 友夫 議員

【問】市政改革プログラムで掲げている保育園の民間への委譲について、小久慈保育園も早急に検討すべきでは。

【答】公立保育園の民間への委譲は、今後においても地域の状況、受け皿などの整った常設の保育園から委譲できるよう取り組んでいきたい。

【その他の質問●学校再編による校舎の活用】

◆濱欠 明宏 議員

【問】津波避難場所となつて避難場所のインフラ整備を

【答】久慈東高校長内校舎の避難場所としてのインフラ整備については不十分な点があることは承知している。防災計画は毎年度修正変更してお

り電気・水道・トイしなどが不十分な避難場所については少しづつでも解消していく。

【その他の質問●災害避難場所として廃校舎の利用】

【その他の質問●学校再編による校舎の活用】

●一般質問

山田 光 議員

現市職員の懲戒処分の状況は

市長—管理職3件、管理職以外職員12件の処分



妊婦健診の様子

【問】職員の懲戒処分制度による現職員の管理職と管理職以外職員の免職、停職、減給、戒告の件数は。また、懲戒処分は将来どのような影響があるか具体的に示せ。

【答】管理職と管理職以外職員の処分は停職5件、減給7件、戒告3件の計15件である。管理職と管理職以外職員の処分は停職5件、減給7件、戒告3件の計15件である。免職は、退職手当が支給されず、年金の給付制限がある。停職、減給、戒告の場合は、昇給や昇任に影響する。

【問】公費負担による妊婦健診の回数が年々拡充されているが、平均受診回数と妊婦健診の今後の課題はなにか。

【答】平成21年度の妊婦健康診査では、公費負担で14回受診できるところ、平均受診回数は11回となっている。

今後の課題は、妊娠初期から後期までの健康管理を図り、安心して出産に臨めるよう早期受診の周知、啓発に努め、一層の受診率の向上を図つていただきたい。

【問】非常勤の行政委員会委員の月額報酬の適否が争われているが当市の考えは。

【答】今後の県内各市の状況及び判例等の推移を見て判断したい。

【問】小中学校児童・生徒の携帯電話所有状況といったらずら目的のチエーンメールの実態は把握できているのか。

【答】平成20年度調査による当市小中学生の携帯電話所持率は、小学5年生7・5%、6年生12・7%、中学生は1年生16・7%、2年生34・9%、3年生41・8%となつておらず、ざら目的の実態は小中学生ともなかつた。

【問】小袖地区の漁業集落環境整備事業について、今年度事業は予定工期内に完了するのか。また、館石地区の本年度の整備計画は。

【答】小袖地区の工事は、工期内に完成させたいと考えている。館石地区の7号集落道は今年度完成予定であり、8号集落道は、平成23年度に着手し、平成24年度の完成予定として進めている。

【問】小田橋は築後30年を経過し、橋げたと橋面が木材であり老朽化が著しく、改修には多額の工事費が見込まれることから、抜本的改修は困難であると考えている。今後においては、老朽化した部分の補修等を行い、歩行者等の通行の確保に努めたい。

【問】夏井町小田橋を改修すべきと思うが、その考えがないか。

【答】ガタゴンまつりは、山形町内はもちろんのこと、当市の夏における一大イベント手段の確保は重要である。実行委員会事務局の久慈商工会議所と協議検討したい。

【問】山形町のガタゴンまつりを多くの市民等に観覧させる機会を与え、行事を広く発信するため山形町内周回バス及び久慈駅からバスを発着させるべきと思うが。

【答】ガタゴンまつりは、山形町内はもちろんのこと、当市の夏における一大イベント手段の確保は重要である。実行委員会事務局の久慈商工会議所と協議検討したい。

【問】他の質問●技能労働者

分散して資源物の収集を行う計画としている。

形村にとつて、市の花、村の花であり、市民にとって、なじみのある花ととらえている。

日本共産党久慈市議団

◆城内 仲悦 議員

小田橋を改修すべきでは

エリカシーランドについては、まちづくりの中に位置づけて対応していきたいと考えている。

【その他】●技能労働者表彰制度の創設 ほか

【問】夏井町小田橋を改修すべきと思うが、その考えがないか。

【答】小田橋は築後30年を経

◆泉川 博明 議員

小袖地区の漁業集落環境整備事業について、今年度事業は予定工期内に完了するのか。また、館石地区の本年度の整備計画は。

【問】小袖地区の漁業集落環境整備事業について、今年度事業は予定工期内に完了するのか。また、館石地区の本年度の整備計画は。

【問】小袖地区の工事は、工期内に完成させたいと考えている。館石地区の7号集落道は今年度完成予定であり、8号集落道は、平成23年度に着手し、平成24年度の完成予定として進めている。

【その他】●地産地消の推進 ほか

新 政 会

◆上山 昭彦 議員

市民の森にツツジの植樹を

【問】エリカシーランドづくりの気運が高まっていることから巽山公園と市民の森にツツジを植樹しつツジ公園として整備を進める考えはないか。

【答】ツツジは旧久慈市、山

◆澤里 富雄 議員

老老介護の実態と対策は

【問】老老介護の実態と対策及び民生委員とのかかわりをどのようにとらえているのか。

【問】老老介護の実態と対策及び民生委員とのかかわりをどのようにとらえているのか。

【答】ツツジは旧久慈市、山

形村にとつて、市の花、村の花であり、市民にとって、なじみのある花ととらえている。

エリカシーランドについては、まちづくりの中に位置づけて対応していきたいと考えている。

一般質問

民主黨 小倉建一 議員

JR八戸線のスピード化を要望すべし

市長——これまで同様、要望活動を継続していく

問 東北新幹線青森延伸などによる観光客増加に対応すべくJR八戸線のスピード化を関係者に強く要望すべき。

答 案の通り、伊東日
本盛岡支社に対し、快速列車
の運行も含めた所要時間の短
縮を求めてきた。現有設備等
に制約はあるが、時間短縮に
は取り組むとの回答を得てい
る。今後とも要望活動を継続
していく。



スピード化が望まれるJR八戸線

答 市民と行政との協働により、豊かな自然、優れた景観、特色ある伝承文化等の発掘と情報の発信に努めたい。

【その他質問項目】定住促進策／内発型産業振興策／外国人観光客誘致の考え方／長内・大川目雇用促進住宅対応／久慈小学校改築ほか

【その他の質問●買い物難民の実態と対策ほか】

問 先の6月議会では新野
球場を建設すべきとの質問が
多く、野球場が必要かどうか
検討中との答弁だった。その
後の検討状況は。

答 庁内各部と連携を図り、
建設見通しについて検討中。
交通の利便性や法的規制等
の立地条件の整理と建設事業
費積算のため、今議会に基本
調査にかかる経費の予算措置
をお願いしている。

答 県のエコパーク平庭高原実施計画に基づいた宿泊施設等の整備推進の要望、景観の保全や観光施設等の計画的整備に努めたい。白樺林の間伐、瀬月内ダムの活用などについても検討したい。

問 伝統産業を守つていい小久慈焼企業組合に元気がないのではないか。

◆中平 浩志 議員
新築町の慢性的な水害対策は
総合相談・支援等を行つてい
る。
民生委員には田じうの見守
り活動、相談・援助活動及び
情報提供など地域福祉の増進
に努めている。●ゲリラ豪雨
【その他の質問】

得る港湾と定められており、全国から43港を国土交通省が今般選定をしている。重点港湾は、1県1港とする国の方針に基づき、県では大船渡港が選定された。

現在、国直轄事業で進められている久慈港の湾口防波堤は継続事業であり重点港湾に選定されなかつたことのみで支障が生じるものでないとうえている。

ほか

●その他質問 ●山林の境界

議会の傍聴をしてみませんか

●次回定例会は、12月です。

【答】居宅介護サービスを利

◆中塚 佳男議員

【問】国の重点港湾の選定に

性たあるのた

答 重点港湾は国の直轄事業の「選択と集中」を図るた

議会の傍聴を してみませんか

●次回定例会は、
12月です。

他市に学ぶ

市議会の教育民生、産業経済、建設の各常任委員会は、それぞれの所管事項に関する先進地の視察を行いました。その概要について、各委員長から報告します。

教育民生委員会

委員長 佐々木 栄 幸

◆北海道小樽市

◎ごみの有料化及び減量化について

小樽市では、建設する焼却処理施設の規模の縮小と廃棄物最終処分場の延命化を図るために徹底したごみの減量化とごみの資源化を行う必要がありました。資源物として収集する品目の拡大やごみの有料化の進め方は、当市の参考となる取り組みだった。



幼保一元化施設での教育民生委員会

産業経済委員会

委員長 澤 里 富 雄

◆山梨県甲州市

◎近代産業遺産と地域資源を融合した地域の活性化について

登別市は、対象児童の年齢や入所基準、保育時間などに違いのある保育所と幼稚園の垣根を乗り越え、保育所機能と幼稚園機能を最大限に活用し、一体化したカリキュラムに基づく、保育所児・幼稚園児の混合クラス導入など、就学前の子どもの保育・教育を



甲州市で研修後の産業経済委員会

なった「旧深沢トンネル」や「旧大日影トンネル」をJRから無償で譲り受け、これらを総合的に活用した「勝沼タイムトンネル100年構想」を策定し、地域経済・観光の活性化などに取り組んでいた。

建設委員会

委員長 下 館 祥 二

◆沖縄県糸満市

◎市街地をうるおす癒しと交流の公園づくり

糸満市は、市街地でのコミュニケーションと共生できる街づくりを図るため、平成19年に都市公園「南浜公園」を整備した。公園内は、観察・散策・生物・運動・文化の5つのゾーンに分けられ、それぞれに特徴のある施設が整備されている。スポーツを楽しむ人にはもちろん、休日に家族で過ごせるようなゾーンなど、すべての市民に新しい余暇の過ごし方を提案できる公園づくりだった。

◆沖縄県西原町

◎海辺都市整備プロジェクト



糸満市での建設委員会

イデイアを募る「遊休荒廃農地復活大賞」を開催するなど、積極的に農地の復活を目指す取り組みが行われており、同取り組みが行われており、同じ課題を持つ当市の参考となる取り組みだった。

西原町は、県と共同して中城湾港の埋立て事業を実施し、埋立造成地「マリンタウン地区」の開発を進めた。整備した新工業団地には企業立地が進み、工業生産高が県内一位となり、約400人の雇用も創出されていた。

また、平成19年には野球場・サッカー場・ステージがある多目的広場のほか、軽ス

ポーツ広場や人口ビーチも備えた複合型海浜公園「西原マリンパーク」を整備した。

各種スポーツ大会や野外コンサートの企画や誘致に取り組み、町外からの来訪者も

年々増えており、地域活性化に繋がっている様子がうかがえた。

9月2日、長内老人クラブの事業の一環として計画されていた市議会の傍聴に数人でいってきました。

私はとつては20数年ぶりの議会であり、市長以下の市の職員並びに議員諸公の発言を聞く事は初めてなので、新



市議会を傍聴して
宇部 徳雄さん
久慈市長内町

鮮さの中に何か懐かしさを感じられ、身を乗り出して聴いておりました。

感想の第一は、当日いただいた資料では、教育行政に関する一般質問は全体の一割にも満たないようで、しかも一番最後になっているのは、意外であり不満がありました。

町づくりは人づくりから

「町づくりは人づくりから」というのが私の持論ですので、手だても考へてもよいのではないかと念願するものであります。

議して欲しいと思いました。

次に一般質問についてですが、二時間位の時間でも例えば新火葬場の建設とか市道整備とか20前後の事項に関して詳細に質疑応答がなされないので、市民にとつては多面的に理解できたいへん良い機会だらうと思います。

議長交際費の支出状況

平成21年度の支出状況をお知らせします。
詳しい支出内容は、ホームページでご覧いただけます。

支出区分	支 出 区 分 の 内 容	件 数	金 額
お祝い	祝賀会、懇談会等の祝金、祝酒等	15件	71,059円
会 費	祝賀会、懇談会等の会費	19件	90,000円
弔 慰	弔慰金、生花代等	2件	10,000円
合 計		36件	171,059円

意見書

義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合二分の一復元を求める意見書ほか2件

内閣総理大臣ほか関係大臣等へ提出

■義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合二分の一復元を求める意見書

9月定例会では、議員発議による次の意見書を可決し、内閣総理大臣ほか政府関係機関などに提出しました。

■教育予算の拡充を求める意見書

〔概要〕国が平成18年に義務教育費国庫負担割合を2分の1から3分の1に縮小したことや、地方交付税削減の影響、厳しい地方の財政状況などにより、自治体における教育予

算の確保は困難となつてゐることから、義務教育費国庫負担制度の堅持及び義務教育費国庫負担割合2分の1復元を国に求めるもの。

■保険で良い歯科医療の実現を求める意見書

〔概要〕政府の医療費、診療報酬抑制策によって、全身の健康にとって必要不可欠な口腔機能を維持させる歯科医療の効用を生かしきるための歯周治療や義歯治療が保険では十分できることから、保険の効く範囲の拡大と患者自己の負担の軽減を求めるもの。

ため、国の予算を拡充することから、義務教育費国庫負担制度の堅持及び義務教育費国庫負担割合2分の1復元を国に求めるもの。

傍聴席からひとこと

9月定例会では、平成21年度決算などについて審議し、市政全般について一般質問が行われました。

一般質問では、今後の大好きな課題として、火葬場の建設や市営野球場のあり方などについて活発に論議が交わされました。これらの課題は、久慈市だけの問題ではなく、広域的観点での論議も必要だと思います。

定例会閉会後の久慈秋まつりは、今回から行つた沿道の露店の移動や一般車輛に加えバスの交通規制など沿道からの見やすさに工夫がされ、見物客に重点がおかれたので市内外の多くの人々が県北最大のお祭りを堪能できましたことでしょう。

さて、今年の夏は猛暑で作物の出来が心配されました。水稻の作況は「やや良」ということで一安心しているところではないでしょうか。

実りの秋に期待したいと思います。

編集後記

議会広報編集特別委員会 委員 山口健一

